

# 特殊詐欺に注意!

## 2020年 特殊詐欺被害認知状況

被害内容	件数	被害額
<b>特殊詐欺全体</b>	<b>71件</b>	<b>1億3052万円</b>
(前年同期)	(77件)	(1億6864万円)
主な手口		
架空料金請求詐欺	23件	6049万円
預貯金詐欺	29件	3033万円
キャッシュカード詐欺盗	10件	1794万円



(消費者庁イラスト集より)

令和2年7月末  
長野県警察本部調べ暫定値  
被害額1万円未満切り捨て

- ◆ 預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗の被害額が増加
- ◆ 架空料金請求詐欺は件数、被害額ともに減少傾向

### 預貯金詐欺とは...

親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目で、**キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る詐欺**です。

### キャッシュカード詐欺盗とは...

金融庁や銀行などを名乗る詐欺師が自宅を訪れて、言葉巧みに被害者にキャッシュカードを封筒に入れさせ、隙（印鑑を取りに行っている間など）を見て偽物の封筒とすり替え、**被害者のキャッシュカードを持ち去る詐欺**です。

## 特殊詐欺撲滅のための4つのポイント

1

現金やキャッシュカードを要求されても絶対に渡さない。キャッシュカードの暗証番号を教えない。

2

固定電話は常に留守番電話にしておき、メッセージを残さない人の電話には出ない。

3

突然の電話やはがき、メールで利用料金等を請求されても無視!

4

家族、ご近所だけでなく、県民総ぐるみでお互いに声を掛け合い被害を未然に防止する。



## コンビニエンス収納代行サービスを悪用した詐欺に注意!



コンビニエンスストアのマルチメディア端末を使用した特殊詐欺被害が県内で発生しました。犯人からサイトの未納料金などの名目で**支払い番号を**告げられ、**コンビニでの支払いを指示される**ものです。



(消費者庁イラスト集より)

実はこれ、犯人が購入した**仮想通貨や商品券等の代金を肩代わりして支払っている**だけです

### コンビニ収納代行とは...

公共料金やネット上の取引の支払いなどをコンビニのマルチメディア端末やレジカウンターで支払うことができる決済手段。

## パソコンウイルス除去名目の架空料金請求詐欺に注意!



(消費者庁イラスト集より)

県内で、パソコンウイルス除去名目の架空料金請求詐欺が発生しました。突然、パソコン画面に「ウイルスに感染した」などと表示され操作不能に陥っても、**焦らず「Alt+F4」を押すなどしてブラウザを閉じれば大丈夫**です。

料金を請求された、支払ってしまったという場合は、消費者ホットライン「188」（局番なし）又は、最寄りの警察署までご相談ください。



長野県消費者被害防止啓発キャラクターもシカっち

これは、**詐欺の手口**です。**表示された番号に慌てて電話しないでください!**

